

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科		理学療法士学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義演習
科 目 名		小児科学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	16 (1) 時間(単位)
対 象 学 年		2年		学期及び曜時限	前期	教室名	302
担 当 教 員		竹谷 健 他	実務経験と その関連資 格	島根大学医学部 小児科学教室に医師として勤務			
《授業科目における学習内容》							
成長・発達時期に生じる疾患の原因、診断、治療について学び、専門分野の基礎とする。							
《成績評価の方法と基準》							
小テスト、出席、課題提出状況、ならびに筆記試験で総合的に評価する。							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
シンプル理学療法学シリーズ 小児理学療法学テキスト							
《授業外における学習方法》							
事前に指定テキストを読んでおく。							
《履修に当たっての留意点》							
授業中に口頭試問等行う。小テストも適宜実施する。							
授業の 方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 1 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	小児科総論・小児保健について学び、説明できるようになる。		テキスト、配布資 料	小児科総論・小児保健 についてのテキストの箇 所を読んでくる。	
		各コマに おける 授業予定	小児科総論・小児保健				
第 2 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	新生児総論、新生児・未熟児疾患について学び、説明できるようになる。		テキスト、配布資 料	新生児総論、新生児・ 未熟児疾患についての テキストの箇所を読んで くる。	
		各コマに おける 授業予定	新生児総論 新生児・未熟児疾患				
第 3 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	感染症、アレルギー、消化器腎について学び、説明できるようになる。		テキスト、配布資 料	感染症、アレルギー、消 化器腎についてのテキ ストの箇所を読んでく る。	
		各コマに おける 授業予定	感染症 アレルギー 消化器腎				
第 4 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	先天異常、遺伝病について学び、説明できるようになる。		テキスト、配布資 料	先天異常、遺伝病につ いてのテキストの箇所を 読んでくる。	
		各コマに おける 授業予定	先天異常 遺伝病				
第 5 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	小児の神経筋疾患、心身障害児について学び、説明できるようになる。		テキスト、配布資 料	小児の神経筋疾患、心 身障害児についてのテキ ストの箇所を読んでく る。	
		各コマに おける 授業予定	小児の神経筋疾患 心身障害児				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	小児循環器、呼吸器疾患について学び、説明できるようになる。	テキスト、配布資料	小児循環器、呼吸器疾患についてのテキストの箇所を読んでくる。
		各コマにおける授業予定	小児循環器 呼吸器疾患		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	内分泌、代謝疾患について学び、説明できるようになる。	テキスト、配布資料	内分泌、代謝疾患についてのテキストの箇所を読んでくる。
		各コマにおける授業予定	内分泌 代謝疾患		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	小児がん、血液疾患について学び、説明できるようになる。	テキスト、配布資料	小児がん、血液疾患についてのテキストの箇所を読んでくる。
		各コマにおける授業予定	小児がん 血液疾患		
第9回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第10回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第11回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第12回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第13回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第14回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第15回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			